



森を育む仲間たち

もりハグ! 見学&交流会に参加

6月28日(金)今回担当窓口であるナシオン創造の森育成会を育む会(西宮市名塩)に、当会より6名が参加。主催は(公財)都市緑化機構 もりはぐ!事務局

* 都市緑化機構は、以前花王の助成金を受けた際の窓口であり、また同機構が主催する「緑の都市賞」を当会は2021年11月に全国表彰を受けています。

同機構は花王の助成金団体を中心の交流組織「もりハグ!」を結成し全国の現地での交流会を企画しています。新型コロナの流行で暫く中断していましたが、今回関西で開催となり、上記ナシオン創造の森育成会で開催され、当会から事務局会議メンバー全員が参加し意見交換を行ってきました。

参加団体は8団体で中心のナシオンサイドが8名の他は当会の6名が突出しており、他は各団体とも1名でした。総勢22名。ナシオンはじめほとんどの団体が行政のバックアップを得ており阪神淡路大震災以降の兵庫県各市の行政のレベルの高さを感じましたが、逆に行政の支援が少ない京都府からの参加2団体が、汗を流して取り組んでおり、大きな成果を挙げているのが特徴的でした。どの団体も会員募集に苦しんでおり、働く年数が伸びてボランティア活動に力を注ぐ人が少なくなっているのが大きな課題となっていました。真剣に前向きな対策を立てないと地域活性化の取り組みが後手後手になってしまいます。

令和6年新企画 会員コーナー

会の思い出

松下真二

関東(埼玉県上尾市)で定年を迎えました。定年後、小学生を対象に竹トンボ作りのボランティアに入りました。結構自分も楽しく活動をしていましたが、生まれ故郷の京都(向日市)に引っ越しました。

さて何か出来ることはないかと探しているとき、「NPO京おとくに・街おこしネットワーク」を知り、参加させてもらいました。振り返ってみると、初めての経験は西山の整備でした。

先輩たちが整備された山道を観光に向けての整備でした。又、柳谷観音さんとのつながりも強く、アジサイ、桜(陽光)の植え付けも参加させていただきました。

いろいろ楽しい思い出のある日々を過ごさせていただきました。しかし残念なことに年のせいか「脊柱管狭窄」を患い、皆さんに迷惑をかけてはいけなそうと思い、活動を休ませていただきました。

良くはなったので復帰しようと思いましたが、不安の気持ちがあるので復帰を躊躇して今日に至りました。皆さんの活躍を願っています。

注: 松下会員は2011年1月の入会。当時は作業所が野山にあり、東北大震災で、当会で仙台の幼稚園に「花いっぱい咲かせよう」運動として大型プランターを製作し現地幼稚園に寄贈したが、製作メンバーとして活躍され、竹灯りでは子供たちに竹細工で遊ぶ工作の担当として人気を博しました。柳谷に作業場が移転してからは本人の病状より、元気な姿は見られませんが、回復しつつある由、我々が開発した「陽光桜苑」で子供たちと小鳥の巣箱作りと竹工作を行いたいのので、ぜひご協力をお願いいたします。 中山: 記

(次号は星川賢一会員の予定)



記念撮影



活動紹介発表会

6月15日のアジサイハイキング報告

参加者: 合計51名(一般参加41名、会員10名)

男性12名、女性29名

参加地域別: 大阪府29%、兵庫県・京都市共に25%、
 地元は長岡京市2名・大山崎町3名のみ

今後の対応: 鉄道集合場所はJR向日町駅一本にする。

: 予め参加番号は決定せず到着順に番号を付ける。

～7月の前半行事予定～

- 7月1日(月) 定例作業日
- 6日(土) 月1回第1土曜日は定例作業日です。
 平日は都合の悪い方はこの日にご参加ください。
 旧上田家住宅にて写真展示のパネル調整作業予定
- 8日(月) 農園作業日
- 11日(木) 事務局会議 (サポセンにて15:00～)
- 14日(日) スモークチーズ製造日
- 15日(月) 定例作業日